

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

山口県における生活衛生関係営業（以下「生衛業」という。）の経営の健全化及び振興を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的として、以下のとおり事業を実施した。

1 生活衛生営業対策事業

(1) 相談指導事業

① 相談室運営事業

生衛業者に対する営業施設の新設、改善等に伴う融資、衛生、税制、関係法令の手続き等の相談等に対応するとともに、消費者からの関係営業に関する問い合わせ等に的確な対応を実施した。

ア 相談室構成員

職名	氏名	設置年月	備考
経営指導員	工藤 伸一	平成31年4月	常勤
〃	白銀 政利	令和3年4月	〃
経営特別相談員	経営特別相談員を必要に応じて配置		令和3年度経営特別相談員(委嘱数:81人)
事務職員	今津 友美	平成28年4月	常勤

イ 実績

業種	指導延日数 (日)	指導件数(件)							
		融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	合計
美容	33	2		4	2	9	10	7	34
理容	38	3		4	2	9	12	8	38
クリーニング	34	3		4	2	9	10	7	35
公浴	36	6		4	2	9	10	6	37
興行	32	1		4	2	10	10	6	33
食肉	34	1		5	2	11	10	6	35
旅館	34	1		4	2	12	10	6	35
飲食	37	2		4	2	11	11	6	39
すし	38	3		4	2	11	11	6	39
計	316	22		37	18	91	94	63	325

② 巡回指導事業

経営指導員や経営特別相談員が、地域の生衛業者を巡回して営業に関する相談に対応するとともに、施設設備改善資金の計画の指導等を実施した。

ア 経営指導員による指導実績

業 種	指 導 延日数 (日)	指 導 件 数 (件)							
		融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	計
美 容	33	11				8	100	7	126
理 容	32	5				8	67	7	87
クリーニング	28	1				4	41	7	53
公 浴	12					5	16		21
興 行	3	1				1			2
食 肉	13	1				4	8	3	16
旅 館	20	4				4	34	3	45
飲 食	26	30				6	185	10	231
す し	15	4				4	20	5	33
計	182	57				44	471	42	614

イ 経営特別相談員による生活衛生関係営業経営改善資金融資指導実績

業 種	特別相談員数	融資申込件数	融資指導件数	指導延日数
美 容	22			
理 容	7			
クリーニング	3			
公 浴	1			
興 行	1			
食 肉	2			
旅 館	7			
飲 食	33			
す し	5			
計	81 人	0 件	0 件	0 日

ウ 経営特別相談員によるその他の指導実績

業 種	指導内容	特別相談員数	指導件数	指導延日数
美 容 理 容 クリーニング	経営指導他	22	93	93
	経営指導他	7	144	120
	経営指導他	3	14	14
公 浴 興 行 食 肉 旅 館 飲 食 す し	経営指導他	1	12	12
	経営指導他	1	1	1
	経営指導他	2	2	2
	経営指導他	7	20	20
	経営指導他	33	2,050	800
	経営指導他	5	16	10
計		81 人	2,352 件	1,072 日

③ 生衛業特別指導活動に関する連絡会議等

対象業種	開催月	出席人員	会議内容	備 考
全業種	令和3年7月	7 人	経営特別相談員研修会	岩国市
	〃	23	〃	山口市
	令和3年8月	8	〃	下関市
	令和3年9月	10	〃	周南市
	令和4年1月	4	経営特別相談員養成講習会	山口市
	令和4年2月	5	〃	山口市
飲食業	令和4年2月	中止	飲食生衛融資懇談会	美祢市

(2) 情報化整備事業

全国生活衛生営業指導センターとのネットワークシステムを活用して、生衛業に関する行政情報、融資関係、相談事例等の各種情報の蓄積を図り、生衛業者に必要な情報提供を行った。また、当県センターのホームページ等を通じて、クリーニング師研修や各種衛生講習会の開催情報を提供するとともに、全国センターとのネットワークシステムの管理運用を図った。

(3) 健康・福祉対策推進等事業

ア 衛生講習会・地域福祉サービス向上事業

地域の生活に密着したサービス業である生衛業の特徴を活かし、衛生水準の向上のための衛生講習会（新型コロナウイルス感染対策を含む）、地域福祉の増進やコロナ禍での個別の課題に対応した事業を関係組合の協力を得て次のとおり業種別に実施し、生衛業の営業の振興を図った。

業種	事業内容	開催日	開催場所	参加者数
理容	衛生講習会/生衛業経営支援ガイドライン実施促進事業の実施等	R3.9～ R4.3月	17支部	473人
食肉	HACCPに沿った衛生管理講習会	R3.11.18	山口市	11人
飲食	新型コロナウイルス感染症対策パンフレットの作成配布	R4.1～3月	-	2,460人
クリーニング	技術レベルアップ講習会(オンライン)	R3.11.28	-	14人
すし商	衛生水準の維持向上のための衛生講習会	R3.10.4、 10.12	下関市、 山口市	20人
公浴	浴場施設の衛生管理講習会	R4.1.22	下関市	14人
美容	美容衛生管理講習会	R4.2月	5支部	130人

(4) 後継者育成支援事業

生衛業の後継者育成支援事業として、関係組合等で構成する後継者育成支援協議会のもとで、学校の生徒等を対象に職場体験学習、出前授業及び体験スクールを実施し、次世代の生衛業の担い手となる後継者の育成支援を図った。

① 職場体験学習（インターンシップ）の実施

今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、職場体験を実施した中学校等は美容8店、旅館2施設に留まった。なお、実施店舗においては、それぞれの業種の接客マナー・清掃・ウィッグカット体験、旅館の仕事の見習体験等を実施することにより、各業種の仕事に関心を持つ機会を提供した。

業種	受入店舗名	市町	学校名	参加者数	実施期間
美容	美遊ミチル	柳井市	柳井中学校	2名	8/5～8/6
〃	アンジェリカ	柳井市	柳井中学校	2名	8/19～8/20
〃	ヘアークラブ WALK	光市	田布施農高	1名	7/27～8/10
〃	ONE's hair 岡田店	周南市	太華中学校	2名	11/11
〃	ONE's hair 本店	周南市	太華中学校	2名	11/11

〃	ファンタスティック B ヘア	周南市	新南陽高校	2名	8/24～8/26
〃	RAI-RAI	周南市	桜田中学校	2名	9/17
〃	(有)サン	阿武町	阿武中学校	1名	9/28
旅館	下関温泉風の海	下関市	田部高校	1名	8/2～8/4
〃	スマイルホテル下関	下関市	下関商業高校	3名	8/17～8/18

② 出前授業の実施

学校から出前授業の依頼を受けた業種について、次のとおり生衛業の関係者を講師として派遣し、講義や実技体験等を行うことにより、生衛業の仕事への理解や関心を持つ機会を提供した。

業種	学校名	市町	生徒数	講師	実施内容	実施日
飲食	湯田中学校	山口市	119(2年)	磯村 浩之	飲食業の仕事の講話	6月22日
すし	日新中学校	下関市	86(1年)	勝本 竜一	すし商の仕事の講話	12月3日
旅館	日新中学校	下関市	86(1年)	横地 聡	旅館ホテルの仕事の講話	1月24日
飲食 理容	吉見中学校	下関市	29(1年)	緒方 優一郎	飲食業の仕事の講話・実演	2月14日
				倉重勝憲・倉重由紀	理容業の仕事の講話と実演	
旅館 すし	鹿野中学校	周南市	17(2年)	勝本 竜一	すし商の仕事の講話	2月16日
			10(1年)	仲西 隆宏	旅館ホテルの仕事の講話	
美容	福川中学校	周南市	61(1年)	佐竹 叶多	美容業の仕事の講話	3月7日
美容	牟礼中学校	防府市	601(1年)	田村 貞成	美容業の仕事の講話	3月7日
美容	華陽中学校	防府市	180(1年)	田村 貞成	美容業の仕事の講話	3月11日
美容 飲食	国府中学校	防府市	164(1年)	池田 進 ほか4人	美容業の仕事の講話と実演 (ビデオ)	3月15日
				中谷 泰	飲食業の仕事の講話	

③ 理容・美容体験スクールの実施

将来の理容師、美容師への進路希望者を対象として、理容美容専門学校において、ウィッグを使用した実際のカットやワインディング等の実技等を体験することにより、理容業、美容業への理解や魅力を体験するための体験スクールを実施した。

業種	実施学校名	参加者数	実施日
理容・美容	山口理容美容専門学校	323 人	5/15,6/19,7/31,8/6,8/20,8/28, 9/18,10/23,11/20,12/11

(5) 消費者等コールセンター事業

生衛業に関する消費者等の苦情相談に適切に対応するため、消費者の苦情相談窓口となる県・市町消費生活センターと指導センターとの役割分担を踏まえた苦情処理に対応している。

生衛業に関する消費者等の苦情相談に適切に対応するため、消費者の苦情相談窓口となる県・市町消費生活センターと当指導センターとの役割分担を踏まえた苦情処理に対応している。

本年度は、消費者からクリーニングの仕上がりに関する苦情が直接当センターへ1件、市町の消費生活センター経由で当センターに3件あった。

いずれの苦情品もクリーニング専門技術委相談員に苦情原因の鑑定を依頼して相談に対応した。

(6) 生衛業に関する情報誌の発行配布

当センターの事業を広く広報周知するため、次のとおり機関誌「生衛やまぐち」を7月と1月の年2回発行配布した。

発行部数 4,700部

配布先 9生活衛生同業組合

県生活衛生課、各保健所、下関市、萩市、山陽小野田市

県消費生活センター、市町消費生活担当課

日本政策金融公庫県内4支店

県刊行物センター等

2 生活衛生営業育成指導事業

(1) 経営問題等研修事業

山口県知事の委嘱を受けて生衛業営業者に対する各種経営相談業務に従事している生活衛生営業経営特別相談員を対象として、生衛業の経営に直面する課題及び融資制度に関する研修会及び新規経営特別相談員の養成講習会を次のとおり開催し、関係者の知識向上を図った。

① 経営特別相談員研修会

開催年月日	開催場所	受講者数
R3. 7. 12	シンフォニア岩国	7人
R3. 7. 26	山口県総合保健会館	23人
R3. 8. 23	海峡メッセしものせき	8人
R3. 9. 27	サンルート徳山	10人

② 新規委嘱経営特別相談員養成講習会

開催月日 令和4年1月19日、2月7日

開催場所 山口県総合保健会館（山口市吉敷下東）

受講者 生衛業経営特別相談員新規委嘱予定者等
9人（1/19 4人、2/7 5人）

講習内容 ・生活衛生改善貸付融資制度について

日本政策金融公庫山口支店 融資課長 中山 昌宏

・生衛組合と生衛業界の現状、特相員の心構え、特相員業務報告等
県生活衛生営業指導センター 経営指導員 白銀 政利

(2) 日本政策金融公庫融資推薦事務

日本政策金融公庫の生活衛生融資（一般貸付500万円超）申込希望者に対し、山口県から委任を受けた融資推せん書の交付業務を実施した。

（金額単位：千円）

区分	新規開業		独立開業		店舗改装等		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
美容 理容 クリーニング	2	16,200					2	16,200
旅館 興行								
公浴	1	10,000					1	10,000
飲食 すし	1	14,000					1	14,000
計	4	40,200					4	40,200

3 全国生活衛生営業指導センター特定業務

(1) クリーニング師研修等事業

クリーニング業法に基づき山口県の指定を受けて、クリーニング師研修及び業務従事者講習を実施し、業務の推進に係る最新の知識・技術の普及向上を図った。

なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症のまん延が懸念されたことから、通信制によるⅡ型の講習会のみで開催とし、実開催は行わなかった。

区 分	受 付 日	回答期限	受講者	講習・研修内容
クリーニング師研修	10.18～11.17	R4.1.11	58人	衛生法規、洗濯物の受渡し、洗濯物の処理、繊維製品の取扱
業務従事者講習	〃	〃	45人	

(2) 生衛業景況等調査事業

① 生衛業景況等調査

日本政策金融公庫の生衛業融資に係る資金需要を把握するための生衛業の設備投資及び景気動向等の調査事業を実施した。

調査対象	県内生衛業の業種ごとに選定	70施設
調査内容	生衛業の景況に係る定期調査、特別調査	
調査時期	四半期ごとに年4回	

② 生衛業経営状況調査

生衛業における経営状況を定期的・定点的に調査・把握することにより、今後の生衛業の振興及び経営安定化に資するための調査を実施した。

調査対象	県内生衛業の業種ごとに選定	60施設
調査内容	月別の売上、原材料費、客数等の経営状況	
調査時期	四半期ごとに年4回	

(3) 標準営業約款登録推進事業

理容業・美容業・クリーニング業・飲食業における安全・安心・清潔なサービスの提供を約束する約款登録店の普及と利用者への制度の周知を図った。

約款登録審査委員会開催状況

令和3年度第1回	期日	令和3年7月21日
	場所	県総合保健会館
	審査	新規1件 再登録49件
令和3年度第2回	期日	令和4年1月20日
	場所	県総合保健会館
	審査	新規0件 再登録56件

① 標準営業約款制度の広報周知活動

標準営業約款登録制度の消費者向け広報活動として、標準営業約款普及登録促進月間（11月）において、昨年度作成した「Sマーク入りウエットティッシュ」を関係組合に配布し、約款登録店の普及啓発を推進した。

② 登録状況

業種	令和2年度末登録数	令和3年度実績				令和3年度末登録数
		期限満了	廃止	再登録	新規登録	
美容業	446	85	3	65	1	427
理容業	393	37	0	27	0	383
クリーニング	22	16	1	13	0	19
取次所	1	0	0	0	0	1
一般飲食業	2	0	0	0	0	2
計	864	138	4	105	1	832

(4) 生活衛生関係営業生産性向上営業者モデル事業

この事業は生衛業の経営の健全化を目的とし、経営の生産性を向上させるためのモデル事業として全国で実施し、厚生労働省が好事例でマニュアルを作成し配布するとともに、セミナー等での事例発表により生衛業の経営健全化に資することを目的としている。

今年度は、防府市の理容店2店舗でコロナ禍における新規顧客増のモデル事業として、新たな施術の導入やコロナ対策キャンペーンを実施した。

4 生衛業組合組織の強化支援事業

融資、経営相談、各種講習会・研修会等を活用して組合加入の促進に努めるとともに、関係行政機関及び公庫における県指導センターの案内及び「組合加入のおすすめ」の配布による新規業者等に対する情報提供を依頼し、単位組合の組織強化を支援した。